



ニッサン エルグランド

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面カバーの外し方



①座面カバーについているフタと中のネジを外します。凹部に細い物をいれて上にこじると外れやすくなります。



④フットレストを固定しているボルトを外します。



②リクライニングレバーを外します。裏側にツメがあるのでおこしながら引き抜きます。



⑤ツメで固定されているので上へ持ち上げるように外します。



③前後の座面カバーから外します。ツメで固定されている部分がありますので、ツメを折らないようご注意ください。



⑥両サイドの座面カバーを外します。

1 列目座面の取り付け



⑦シートカバーを座面のラインに合わせてかぶせます。背もたれと座面の隙間にカバーの後ろ部分を入れ込みます。



⑩ヒモの部分が座面下に隠れるよう調節してから座面カバーを元通りに取り付けます。



⑧アジャスターをかわします。図のようにヒモが下を通るようにします。



⑨ゴムはフックで座面下へ固定します。ヒモは後ろで縛ります。ネジ穴に干渉しないようご注意ください。

1 列目背もたれ



①アームレストをかわすようにヒモをくぐらせ、背もたれにカバーをかぶせていきます。



④ヘッドレストの台座を加工穴から出します。この際ヘッドレストを外すボタンの付いている方から行なって下さい。台座半分まで生地をしっかりとぐり込ませます。



②シートのプラスチック部分先端のところに生地を入れ込みます。



⑤生地の伸びを利用して台座を取り出します。



③シートの背面からシートとプラスチック部分の隙間に生地を入れ込みます。隙間が狭いので先の細いヘラのようなものをご利用下さい。



⑥カバー側面の生地をシートのプラスチック部分に入れ込みます。



⑦ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑩ ⑧で引き出した生地を背もたれ裏のプラスチック部分に入れ込みます。結んだヒモもあり入れにくい場合はヘラ等をご利用下さい。



⑧ 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑪ 背もたれ裏の写真です。



⑨ カバー側面のヒモを、背もたれ背面下で絞り込み結び留めます。ヒモはプラスチック部分の下にもぐり込ませて下さい。



⑫ シートのラインを整えて1列目背もたれの完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行います。

2列目座面

* Xグレードは6ページを参照下さい



①シートベルト留め具の固定を外しておきます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②カバーの切れ込みからシートベルトを取り出します。



⑤入れ込んだ生地を背面から引き出します。



③カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



⑥カバー側面の生地をシートのプラスチック部分に入れ込みます。

後期Xグレード



⑦カバー側面のヒモを前後で結びます。まず内側から結びます。この際ヒモを引き過ぎると、カバーからヒモが抜けてしまうのでご注意ください。



①オットマンを外します。
→部分のボタンを押しながら本体を引き抜きます。



⑧外側は絞り込んで結び留めます。この際強く引き過ぎるとシート裏の生地にシワがよる為、適度な力で行なって下さい。



②シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



⑨シートベルトをカバーに納め、シートのラインを整えて2列目座面の完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行ないます。



③オットマンの台座をカバーの加工穴から取り出します。

Xグレード後期続き



④前後のゴムを付属のS字フックで固定します。

2列目背もたれ



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



⑤オットマンにカバーをかぶせてマジックテープで固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み背面から引き出します。



⑥オットマンをシートに戻して完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行います。



③ヘッドレストの台座を加工穴から出します。

2列目6：4分割



④アームレスト下の生地をマジックテープで固定します。



①カバーをかぶせる際にアームレストをくぐらせます。アームレスト部分は生地を入れ込みマジックテープで固定します。



⑤②で引き出した生地とカバー背面をマジックテープで固定します。



②背もたれカバーの取り付け後アームレストカバーを取り付けます。背もたれ同様生地を入れ込みマジックテープで固定します。



⑥シートのラインを整えて2列目背もたれの完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行います。



③6：4分割シートの完成写真です。形状は異なりますが取付方法は5～8ページを参照に行なって下さい。

2列目補助席



①補助席背もたれにカバーをかぶせます。



④背面のカップホルダー部分はフチに生地を入れ込みます。入れ込みにくい場合はヘラのような物をご利用下さい。



②運転席側の側面はプラスチック部分に生地を入れ込みます。



⑤カップホルダー部分は写真のようになります。



③補助席背もたれを前に倒して、背面からマジックテープで固定します。



⑥補助席座面は側面の取っ手をカバーの切れ込みに通します。ラインがずれないようにカバーをかぶせます。



⑦H14.5～H16/8までの車は座面裏でマジックテープで固定します。



⑩補助席留め具の収納部分にカバーをかぶせます。



⑧H16/8以降の車は座面裏のフチに生地を入れ込みます。→部分は隙間がほとんどないため生地は入りません。力を入れすぎると生地を傷つける為ご注意ください。



⑪留め具の収納部分は写真のようになります。



⑨補助席座面裏は写真のようになります。



⑫シートのラインを整えて2列目補助席の完成です。

3列目座面



①座面外側の角からカバーをかぶせます。



④シートを正常の位置に戻し、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地を背面から引き出します。



②内側の角にカバーをかぶせます。→の方向にしっかりと入れ込んで下さい。



⑤座面後ろをマジックテープで固定します。



③シートを跳ね上げ、座面裏のフックをカバーの加工穴から出します。



⑥シートを跳ね上げ、シート裏で前側からの生地をシート背面の生地とマジックテープで固定します。



⑦座面裏のプラスチックカバーを緩めます。まず写真○印のフタを取ります。フタは前後2箇所あります



⑩座面裏の写真です。



⑧ドライバーを使いネジを抜きます。ネジを抜くとプラスチックのカバーが緩みます。



⑪シートを正常に戻し座面外側の側面の生地をプラスチック部分に入れ込みます。



⑨プラスチックカバーを緩めたらその隙間に生地を入れ込みます。



⑫シートのラインを整えて3列目座面の完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行います。

3列目背もたれ



①背もたれ背面のグリップを外します。グリップのフタを開けドライバーを使いネジを外します。上下2本のネジを外すとグリップが取れます。



④最初に外したグリップを取り付けます。カバーの下から手を入れてネジ穴を正確に確認し、カバーに印を付けます。
*この作業はカバーが正常に取り付くことラインがずれていないことを確認の上、行なって下さい。



②シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



⑤③で印を付けた部分に穴を開けます。穴の広げすぎ、シート本体に傷を付けない様ご注意ください。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑥ネジを付け戻しグリップの取り付け完了です。



⑦グリップを戻した背もたれ背面の写真です。



⑩ラインを整えて3列目背もたれの完成です。
助手席側も同様の取り付け方法で行います。



⑧背もたれ裏下部分と③で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑪Xグレードは一部形状は異なりますが、同様の取り付け方法で行ないます。



⑨背もたれ内側のヒンジを避けているところも前後でマジックテープで固定します。

ヘッドレスト



①→部分、ヘッドレストカバーの片方をしっかりはめた状態でもう片方を入れ込んでいきます。ヘッドレスト本体を指で押しつぶす様な感じで入れ込みます。



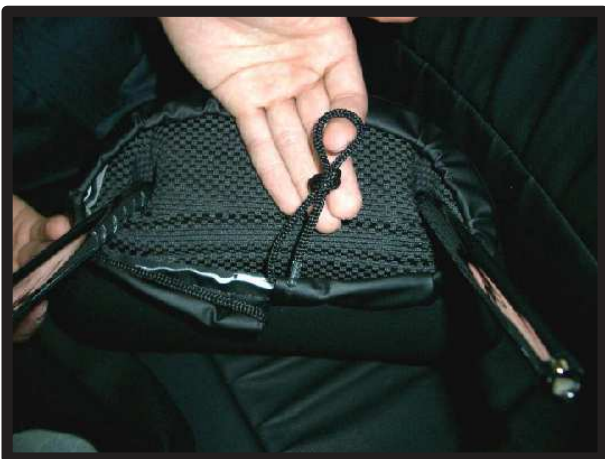
④もう片方のヒモを作った輪に通します。通したヒモを引きヘッドレストの下回りを絞り込みます。



②全体をかぶせたらラインのずれがないか確認して下さい。
ヘッドレストを台座から外します。



⑤しっかりと絞り込んで結び留めます。この際ヒモを強く引き過ぎるとヒモが切れる恐れがありますのでご注意下さい。



③ヘッドレスト裏です。片方のヒモで小さく輪を作ります。



⑥ヘッドレストを台座に戻し完成です。写真は1列目の写真です。2列目3列目も同様に取り付けます。

アームレスト

完成図



①アームレストにカバーをかぶせていきます。先端までしっかりと入れ込んで下さい。



1 列目



②背面からマジックテープを留めます



2 列目



③ラインを整えてアームレストの完成です。

写真は1列目の写真です。2列目3列目も同様に取り付けます(3列目有りはXグレード)



3 列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

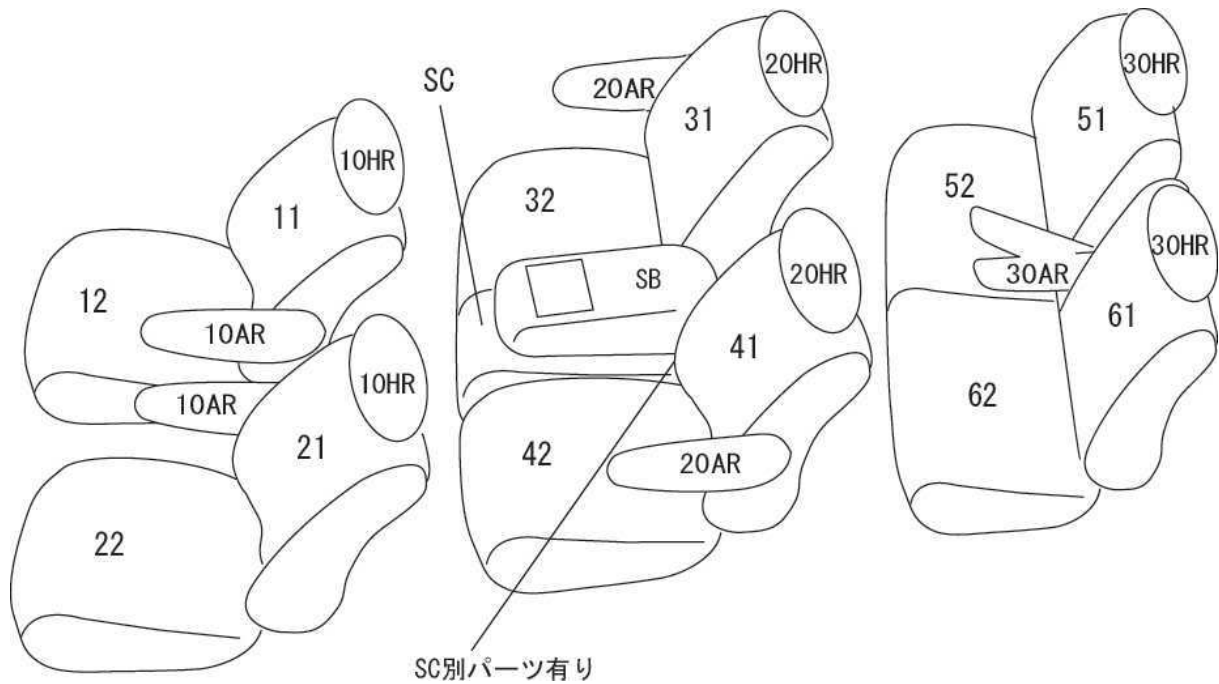


PVCLレザー

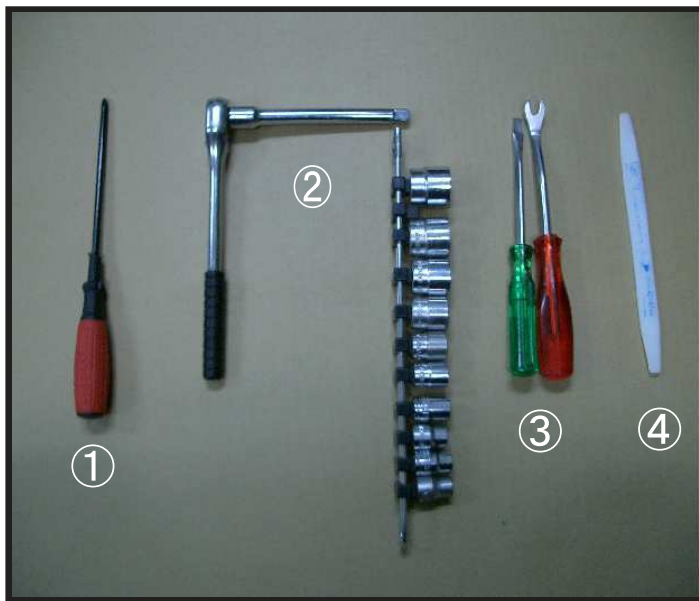
柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ へら（無くても可）